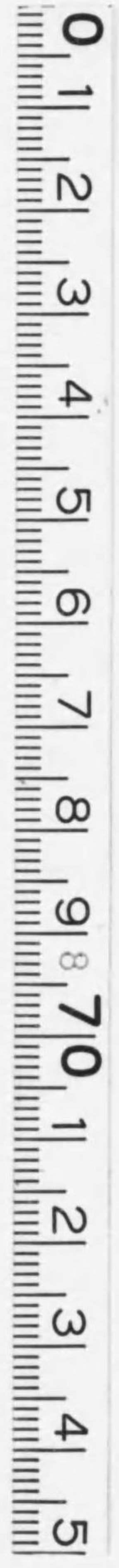




特 256  
134

知案内

高知市役所発行



始



特256  
134

紙

巻紙、障子紙、塵紙、半紙等各種あり。

◇土佐ヨサコイ節 二上り (吉井勇先生新作歌)

土佐の珊瑚は情の球か 君の身に付きやいろを増す ヨサコイ ヨサコイ  
 鯉大漁ちや土佐節日和 逢ひにごされや漬つたひ ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐の炭には情がござる 胸の思ひで熱くなる ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐の魂こもつた茶で 打てば木が鳴る山が鳴る ヨサコイ ヨサコイ  
 酒は土佐酒、男は龍馬 海にや黒潮流れよる ヨサコイ ヨサコイ  
 西瓜千貫積んで出る船に 吹くよ土佐風、春の風 ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐で育つた眞球ちやけれど 今ちや都で玉の輿 ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐茶よい香ちや殿御に飲ませ こよい眠らで話そもの ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐の半紙に戀と云ふ字書いて 鼠鳴きすりや主が来る ヨサコイ ヨサコイ  
 月もねむるか浦戸の海で 波をまくらにゆらゆらと ヨサコイ ヨサコイ  
 室戸岬をどんと打つ浪の 音も響くか雲の上 ヨサコイ ヨサコイ  
 (以下三句舊歌作者不詳)

土佐の高知の播磨屋橋で 坊さんかんざし買ふを見た ヨサコイ ヨサコイ  
 孕の廻し打ち日暮に歸る 帆傘船年に二度とる米もある ヨサコイ ヨサコイ  
 土佐はよい國南をうけて 粹な自由の風が吹く ヨサコイ ヨサコイ

◇浦戸三里

一

三

視察行程表

- 一日行程 市内及浦戸灣附近
- 二日行程 初日 市内及浦戸灣附近  
二日目 室戸岬又は龍河洞
- 三日行程 初日 市内及浦戸灣附近  
二日目 室戸岬
- 四日行程 前記日程の外四日目は池田に至る沿道を視察して徳島又は高松に向ふ或は佐川遊川を視察









鐘がなるなる吸江寺

暮れて寂しい法師の鼻に

誰を待つやら帆傘船

ハ一度来て見や土佐の國ヤレ

薩摩風がホンニ、ヤレ／＼そよ／＼と

二

船は出て行く浦戸を開けて

月の出潮の桂濱

荒い潮風いとひはせねど

戀の夜風は樽もしはる

ハ一度来て見や土佐の國 ヤレ

沖に鯨がホンニ、ヤレ／＼潮を吹く

海は珊瑚の紅の色

土佐の生酒にとろりととけて

生きた鯉の舌つゝみ

ハ一度来て見や土佐の國 ヤレ

珊瑚林にホンニ、ヤレ／＼海が染む

四

四國通路のお鈴の音に

旅の一夜を涙ぐむ

夢の浮寝に室戸を行けば

出船戀しと鳴く千鳥

ハ一度来て見や土佐の國 ヤレ

浮世ばなれのホンニ、ヤレ／＼夢の國

察して松山に向ふ

高知市以西の視察は二日乃至三日を要す

昭和九年十一月十五日印刷  
昭和九年十二月十八日發行

發行者 高知市役所

高知市榊形十三番屋敷

印刷者 仁尾進

高知市榊形十三番屋敷

印刷所 仁尾商店印刷部

終

